

令和(6)年度 教科(国語) 第(1)学年 年間指導計画

【教科の目標】

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育む。

(1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

(2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。

(3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を育成する。

【教科のゴールイメージ】(つきたい力, 資質・能力)

○資料から読み取れることや様々な考えを比較したり分類したり関連づけたりして考えたことを通して、新しい価値を見つけたり問題を解決したりする力。

○相手や目的を意識し、読み取ったり話し合ったりした情報を効果的に使って、分かりやすく表現する力。

○学習を通して自分ができるようになったことや、成長したことに気づき、自信をもって粘り強く課題に取り組むことができる。

【評価の観点と評価方法】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	総合到達度 5段階評定
評価内容	既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているか	各教科の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身につけているか	知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力を身につけたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているか	5 90%以上 4 80%以上 3 50%以上 2 20%以上 1 20%未満
評価方法	定期試験 小テスト 自己評価 ワークシート 作品 スピーチ	定期試験 授業の様子、発言内容 自己評価 ワークシート 作成 スピーチ	定期試験 授業の様子、発言内容 自己評価 ワークシート 作品 スピーチ	
観点別到達度(%)	A 80%以上 B 50%以上 C 50%未満			
観点別割合(%)	35%	35%	30%	

【学習計画】

学期	月	単元, 教材名	小単元, 学習内容(時数)	時数	他教科等との関連
1	4	詩 言葉の学習 日本語探検 言語感覚 学びの扉 詩歌創作 文法の窓 漢字道場	風の五線譜(1) 話し方はどうかな(3) 音声の働きや仕組み(1) 詩の心-発見の喜び(3) 描写や表現技法を用いる(1) 小さな発見を詩にしよう(2) 文法とは・言葉の単位(2) 活字と書き文字・画数・筆順(1)	14	
	5	学びの扉 文学一書写	文脈を捉え、伏線にきづく(1) 飛べ かもめ(3) さんちき(4) 小学校の学習を振り返ろう(2) 楷書の書き方を確かめよう①(2)	12	
	6	学びの扉 聞く 日本語探検 構成・展開 漢字道場 文法の窓	相手の話を受け止め、引き出す(1) 話を聞いて質問しよう(4) 接続する語句・指示する語句(1) オオカミを見る目(4) 音読み・訓読み(1) 文の成分・連文節(2)	13	
	7	書写 伝達 読書	楷書の書き方を確かめよう②(4) 調べて分かったことを伝えよう(6) 碑(2)	12	家庭科 道徳
2	9	学びの扉 吟味・判断 学びの扉 論証・説得 日本語探検	事実と考えを区別する(1) 私のタンポポ研究(5) 根拠を挙げて考えを述べる(1) 根拠を明確にして書こう(6) 方言と共通語(1)	14	理科
	10	学びの扉 話す 通信・手紙 書写 漢字道場 詩 古典	分類する・比較する(1) 中心を明確にして話そう(6) 案内や報告の文章を書こう(2) 生活に広げよう(1) 漢字の部首(1) 月夜の浜辺(1) 移り行く浦島太郎の物語(1) 伊曾保物語(4)	17	総合的な学習の時間
	11	古典 書写 日本語探検 文法の窓	竹取物語(7) 矛盾(4) 書いて味わおう(1) 語の意味と文脈・多義語(1) 単語の分類(2)	15	社会
	12	書写 文法の窓 漢字道場	行書の書き方を学ぼう(5) 名詞(2) 他教科で学ぶ漢字(1) 風を受けて走れ(2)	10	道徳 保健体育
3	1	文学二 書く 文法の窓 漢字道場	少年の日の思い出(6) 視点を変えて心情を書こう(2) 連体詞・副詞・接続詞・感動詞(2) 漢字の成り立ち(1)	11	社会
	2	話し合う 言葉とメディア 感性・想像	話し合いで理解を深めよう(5) ニュースの見方を考えよう(3) 心に残る出来事を表現しよう(3)	11	
	3	詩 読書 書写	わたしの中にも(2) トロッコ(4) 生活に広げよう(5)	11	
総時数	140時間				

令和(6)年度 教科(国語) 第(2)学年 年間指導計画

【教科の目標】

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育む。

- (1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を育成する。

【教科のゴールイメージ】(つけたい力, 資質・能力)

- 資料から読み取れることや様々な考えを比較したり分類したり関連づけたりして考えたことを通して、新しい価値を見つけたり問題を解決したりする力。
- 相手や目的を意識し、読み取ったり話し合ったりした情報を効果的に使って、分かりやすく表現する力。
- 学習を通して自分ができるようになったことや、成長したことに気づき、自信をもって粘り強く課題に取り組むことができる。

【評価の観点と評価方法】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	総合到達度 5段階評定
評価内容	既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているか	各教科の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身につけているか	知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力を身につけたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているか	5 90%以上 4 80%以上 3 50%以上 2 20%以上 1 20%未満
評価方法	定期試験 小テスト 自己評価 ワークシート 作品 スピーチ	定期試験 授業の様子、発言内容 自己評価 ワークシート 作成 スピーチ	定期試験 授業の様子、発言内容 自己評価 ワークシート 作品 スピーチ	
観点別到達度(%)	A 80%以上 B 50%以上 C 50%未満			
観点別割合(%)	35%	35%	30%	

【学習計画】

学期	月	単元, 教材名	小単元, 学習内容(時数)	時数	他教科等との関連
1	4	詩 言葉の学習 言語感覚 詩歌創作 日本語探検 漢字道場 書写	未来へ(1) 手紙の効用(2) 短歌を楽しむ(3) 短歌のリズムで表現しよう(3) 話し言葉と書き言葉(1) 形の似た漢字(2) 行書の書き方を学ぼう①(2)	14	
	5	学びの扉 文学一 学びの扉 聞く 文法の窓	人物像を捉える(1) 字のない葉書(4) 辞書に描かれたもの(4) 相手の立場を踏まえ、考えを深める(1) 考えを比べながら聞く(2) 敬語(2)	14	
	6	漢字道場 学びの扉 構成・展開 文法の窓 漢字道場 学びの扉 論証・説得	他教科で学ぶ漢字(1) 情報や図や表に整理する(1) ハトはなぜ首を振って歩くのか(4) 用言の活用(3) 漢字の意味(1) 論証の説得力を見極める(1) 根拠を吟味して書こう(6)	17	
	7	読む 書写	卒業ホームラン(2) 行書の書き方を学ぼう①(3) 行書と仮名を交えて書こう①(2)	7	
2	9	通信・手紙 吟味・判断 話す 文法の窓 漢字道場	依頼状やお礼状を書こう(3) 黄金の扇風機/サハラ砂漠の茶会(5) 説得力のある提案をしよう(7) 助詞(2) 同訓異字(1)	18	総合的な学習の時間
	10	書写 詩 古典	行書と仮名を交えて書こう②(4) 落葉松(2) 枕草子(3) 徒然草(3) 平家物語(4)	16	社会
	11	書写 文法の窓 漢字道場 文学 描写・表現 日本語探検	文字のいずみ(1) 助動詞(2) 他教科で学ぶ漢字(1) 走れメロス(6) 人物を描写しよう(1) 類義語・対義語(1)	12	総合的な学習の時間 家庭科
	12	伝達 構成・展開 書写	郷土のよさを伝えよう(6) 節節一世界に誇る伝統食(2) 生活に広げよう(2) 楷書と行書を選んで書こう①(2)	12	
3	1	古典 言葉とメディア 学びの扉	漢詩(5)「正しい言葉」は信じられるか(4) 質問する・反論する(1)	10	道徳
	2	話す聞く 学びの扉 感性・想像 漢字道場	話し合いて問題を解決しよう(4) 想像を誘うように表現しよう(1) いきいきと描き出そう(5) 同音異義語(1)	11	
	3	詩 読書 書写	私が一番きれいだったとき(2) 坊っちゃん(3) 楷書と行書を選んで書こう②(2) 生活に広げよう(2)	9	
総時数		140時間			

令和(6)年度 教科(国語) 第(3)学年 年間指導計画

【教科の目標】

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育む。

- (1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を育成する。

【教科のゴールイメージ】(つけたい力, 資質・能力)

- 資料から読み取れることや様々な考えを比較したり分類したり関連づけたりして考えたことを通して、新しい価値を見つけたり問題を解決したりする力。
- 相手や目的を意識し、読み取ったり話し合ったりした情報を効果的に使って、分かりやすく表現する力。
- 学習を通して自分ができるようになったことや、成長したことに気づき、自信をもって粘り強く課題に取り組むことができる。

【評価の観点と評価方法】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	総合到達度 5段階評定
評価内容	既有的知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているか	各教科の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身につけているか	知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力を身につけたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているか	5 90%以上 4 80%以上 3 50%以上 2 20%以上 1 20%未満
評価方法	定期試験 小テスト 自己評価 ワークシート 作品 スピーチ	定期試験 授業の様子、発言内容 自己評価 ワークシート 作成 スピーチ	定期試験 授業の様子、発言内容 自己評価 ワークシート 作品 スピーチ	
観点別到達度(%)	A 80%以上 B 50%以上 C 50%未満			
観点別割合(%)	35%	35%	30%	

【学習計画】

学期	月	単元, 教材名	小単元, 学習内容(時数)	時数	他教科等との関連
1	4	詩 言葉の学習 言語感覚 詩歌創作 日本語探検 書写	生命は(1) 二つのアザミ(2) 俳句の読み方・味わい方(3) 俳句を作って句会を開こう(2) 和語・漢語・外来語(1) 効果的に文字を書こう①(2)	11	社会
	5	漢字道場 学びの力 文学一 間く 日本語探検	他教科で学ぶ漢字(1) 人物どうしの関係に着目する(1) 形(3) 百科事典少女(4) 評価しながら聞こう(2) 間違えやすい敬語(1)	12	道徳
	6	漢字道場 学びの扉 構成・展開 学びの扉 伝達 日本語探検	熟語の構成・熟字訓(1) 論理的に読む(1) 絶滅の意味(4) 素材を生かして表現する(1) 編集して伝えよう(5) 連語・慣用句(1)	13	理科
	7	漢字道場 読書 書写	四字熟語(1) 恩返しを掘る(2) 効果的に文字を書こう②(2)	5	道徳
2	9	学びの扉 吟味・判断 論証・説得 文法の窓 漢字道場	多面的に捉える(1) 幸福について(4) 観察・分析して論じよう―批評文(5) 曖昧な文・分かりづらい文(1) 送り仮名(1)	12	総合的な学習の時間 社会
	10	学びの扉 話す 詩 古典	目的や相手に応じて伝える(1) 場面に応じて話そう―条件スピーチ(4) 初恋(2) 万葉・古今・新古今(4)	11	
	11	古典 書写 日本語探検 漢字道場 文法の窓	おくのはそ道(4)論語(3) 文字のいずみ①(1) 言葉の移り変わり(1) 他教科で学ぶ漢字(1) 紛らわしい漢字(1) 文法のまとめ(1)	12	
	12	文学 読書 書写	故郷(5) 何のために「働く」のか(2) 文字のいずみ(2)	9	
3	1	言葉とメディア 学びの扉 話し合う	いつものように新聞が届いた(3) 合意を形成する(1) 話し合いて問題を解決しよう―チャート式討論(4)	8	
	2	漢字道場 詩 感性・創造	間違えやすい漢字(1) レモン哀歌 生ましめんかな(3) 今の思いをまとめよう(3)	8	
	3	読書 書写	最後の一句(2) 思いを文字で表そう(3)	4	
総時数	105時間				